

救急車要請（選手が突然倒れた！その場に居合わせたあなたの行動は…）

①ケガなのか体調の急変なのかを見極める → [こんなときには すぐに119番!!] を参照

（ケガの場合は様子を観察してから判断することも可能だが、
体調の急変が原因で倒れた場合又は様子がおかしい場合には速やかな判断が必要。）

②明らかに様子がおかしい時 → 119番に電話し、救急車を要請する。

あなたは選手に寄り添い救急車を待つ。

救急車が来たら隊員に状況を説明して救急車に乗り病院まで付き添う。

（医療機関から団代表等に連絡をし、あなたの帰りの手配をしてもらう。）

[119番のかけ方]

消防署：119番、消防署です。火事ですか、救急ですか。

通報者：救急です。

消防署：あなたのお名前と住所を教えてください。

通報者：名前は、_____ です。

場所は、さいたま市中央区上落合1丁目7-33 さいたま市立下落合小学校校庭 です。

消防署：今お使いの電話番号を教えてください。

通報者：_____ です。

消防署：誰がどうしましたか。

通報者：ケガ・体調の急変について、状況を伝える。

（注）携帯電話からの119番のかけ方について

携帯電話からの通報では、通報地点を管轄しない消防本部につながることがあります。

携帯電話を利用して119番通報をするときは、次の点に注意してください。

- ・局番なしの119番に電話をかけます。
- ・通報の種類（救急、救助など）を伝え、内容について分かる範囲で教えてください。
- ・通報場所の住所と携帯電話の電話番号を正確に伝えてください。
（通りがかりなどで住所などが分からない場合は、最寄の目標物を伝えてください。
目標物の例：付近の交差点や通りの名前、電柱に書かれた地番、店舗の名称等）
- ・通報地点を管轄しない消防本部に通報がつながった場合、通報地点を管轄する消防本部
（実際に救急車や消防車が出動する消防本部）に119番通報の転送（つなぎ替え）が行われます。
- ・119番通報を転送するとき時間がかかる場合がありますので、通話を切らずにお待ちください。
管轄消防本部の係員が応答します。
- ・通報後、しばらくの間は電源を切らずに、現場の近くの安全な場所にいてください。

※自動車を運転しながらの通報は、危険であるだけでなく交通違反となります。

必ず安全な場所に停車してから通報してください。

③選手の家族、団代表等に電話

※団代表に連絡がつかないときは、学年お世話係り、団長、副団長等に電話する。

※この時に家族と連絡が取れているのかを報告して、連絡が取れていない時は、代表等に家族への連絡を任せる。なお、代表等は役員、保護者等から、一人以上を下落合小学校に向かわせる。

④救急車を要請したら → 活動を一端中止し、団員を安全な場所で待機させる。

[職員室への伝達]

○救急車を呼ぶことになったら、団員から2名程度を指名して、職員室に救急車を呼んだことを伝える。（この時、可能であれば先生に来てもらうように頼む）

[救急車の誘導]

○周囲の大人又は団員4名程度を指名して、正門を開けて救急車がスムーズに校庭に入れるようにする。この4名は校庭に邪魔がないか導線に気を付ける。また、校庭入口付近にあるタイヤの仕切りを脇に移動し、救急車が通れるようにする。

○他の団員等数人を指名し、校庭で遊んでいる子供に救急車を要請したことを伝え、遊び等を中止してもらう。

※選手の友人たちが選手の近くで励ます際は、汚物、血液には決して触らないよう注意する。

⑤救急車を要請する必要があるかどうか、わからない時 → #7119に電話し、相談する。

[救急電話相談]

ケガや体調の急変の際に、対処方法や医療機関への受診の必要性について、看護師が電話で相談に応じます。相談時間は24時間365日です。

#7119 又は

048-824-4199 （ダイヤル回線・IP電話・PHS・都県境の地域で御利用の場合）

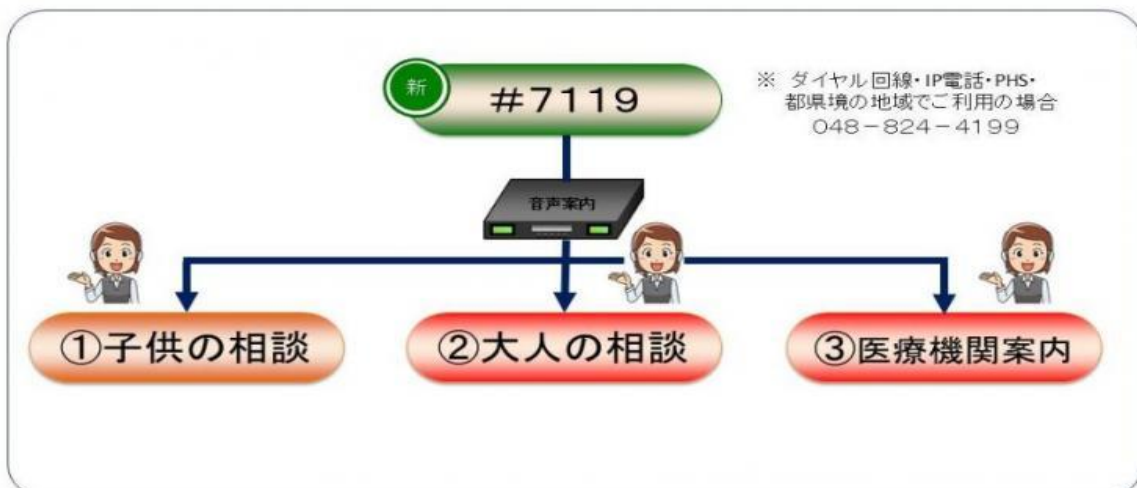
※電話機や回線によりプッシュ信号を認識できない場合は、オペレーターに電話がつながります。

※相談のポイント「だれが、いつから、どんな状況か」をお聞きします。

[利用方法]

音声ガイダンスに応じて、相談したい窓口を選択してください。

- ①子供の相談 （小児救急電話相談）
- ②大人の相談 （大人の救急電話相談）
- ③医療機関案内 （子供・大人に対応しています）



※さいたま市在住で、子どもの相談を希望される方は、「さいたま市子ども急患電話相談（048-825-5252）」を利用してください。

こんなときにはすぐに119番!!

こども (15歳以下)

顔

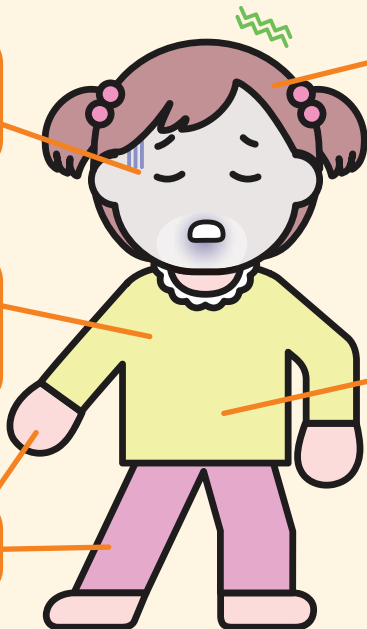
- くちびるの色が紫色
- 顔色が明らかに悪い

胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しそう
- 呼吸が弱い

手・足

- 手足が硬直している



頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがる
- 嘔吐が止まらない
- 便に血がまじった

意識の障害

- 意識がない (返事がない) またはおかしい (もうろうとしている)

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

飲み込み

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

じんましん

- 虫に刺されて全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった



やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど



事故

- 交通事故にあった (強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高いところから落ちた



生まれて3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい

◎その他、お母さんやお父さんから見て、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

※小学生以下のこどもで、発熱等の症状がある場合は、新型コロナウイルスに関する受診・相談センターに電話相談するか、速やかに発熱外来/かかりつけ医/地域外来・検査センターを受診しましょう。

※さらに、判断に迷った時は、お近くの電話相談窓口にご相談下さい。子ども医療電話相談(主に休日・夜間)は#8000、119番通報の相談は#7119をご利用いただけます。

重大な病気やけがの可能性ががあります!

おとな

顔

- 顔半分が動きにくい、または、しびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくく、うまく話せない
- 見える範囲が狭くなる
- 突然、周りが二重に見える
- 顔色が明らかに悪い



頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないぐらい急にふらつく

胸や背中

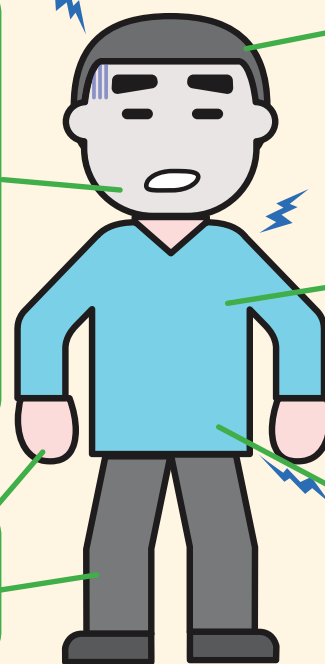
- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
- 痛む場所が移動する

おなか

- 突然の激しい腹痛
- 激しい腹痛が持続する
- 血を吐く
- 便に血が混ざると、または、真っ黒い便が出る

手・足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる



意識の障害

- 意識がない (返事がない) またはおかしい (もうろうとしている)
- ぐったりしている

吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない



飲み込み

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

けが・やけど

- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど



事故

- 交通事故にあった (強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高いところから落ちた

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

※発熱等の症状がある場合は、新型コロナウイルスに関する受診・相談センターに電話相談しましょう。(特に、妊婦や基礎疾患がある方については、発熱等の症状がある場合は、新型コロナウイルスに関する受診・相談センターに電話相談するか、速やかに発熱外来/かかりつけ医/地域外来・検査センターを受診しましょう。)

※さらに、119番通報などの判断に迷った時は、お近くの救急相談窓口(#7119等)にご相談下さい。



救急車が来るまでに、用意しておく便利なもの。

- 保険証や診察券
- お金
- 靴
- 普段飲んでいる薬 (おくすり手帳)



乳幼児の場合はさらに

- 母子健康手帳
- 紙おむつ
- ほ乳瓶
- タオル



救急車が来たら、こんなことを伝えて下さい。

- 事故の状況や体調が悪くなってから救急隊が到着するまでの様子やその変化
- おこなった応急手当の内容
- 具合の悪い方の情報
 - 持病、かかりつけの病院やクリニック、普段飲んでいる薬、医師の指示など
- 持病、かかりつけの病院やクリニックなどは、日頃からメモにまとめておくと便利です。



○本資料は、緊急度が高い(赤に該当)ことが予測され、すぐに救急車を呼んでほしい症状のうち、特に知ってほしい症状をまとめています。
 ○ここに掲載がない症状等については、救急受診ガイド2014年版をご覧ください。
 ○救急受診ガイド2014年版は左ページの2次元バーコードまたは、消防庁ホームページへアクセスしてください。
 ○緊急度とは様々な症状等を赤、黄、緑に分類し、医療機関を受診するための手段と受診する目安を示したものです。

- 赤** 『救急車を呼びましょう』
- 黄** 『今すぐに医療機関を受診しましょう』
- 緑** 『医療機関を受診しましょう』

(平成27年3月発行)

救急車を呼ぶときは、指令員の案内にしたがってください。



救急車を呼ぶときは「119番」!!



119番通報したら、こんなことを聞きます。

住所

電話番号

目印になる建物

(近くの公共施設やお店の名前)

- 誰が、どうしたのか (病気、けが、交通事故など)
- (具合が悪い方の) 年齢、性別
- 一緒にいるか? (頼まれて通報しているか?)
- 呼吸は楽にしているか? (普段どおりの呼吸か?)
- 冷や汗をかいていないか?
- 顔色は悪くないか?
- 普通に話ができるか?
- 症状を詳しく

など



緊急連絡先

名前

連絡先

続柄



救急受診ガイド
2014年版